

# 予算決算委員会（全体会）記録

[後期全体会]

1 日 時 令和2年12月18日（金曜日）

開 会 午後 1時10分

閉 会 午後 1時18分

2 場 所 議 場

3 出席委員 34人

委員長 柞 山 数 男

副委員長 堀 江 かず代

委 員 久 保 大 憲

// 松 井 邦 人

// 金 谷 幸 則

// 泉 英 之

// 岡 部 享

// 竹 田 勝

// 上 野 蛍

// 木 下 章 広

// 押 田 大 祐

// 江 西 照 康

// 高 田 真 里

// 高 道 秋 彦

// 東 篤

委 員	金 井 毅 俊
//	小 西 直 樹
//	大 島 満
//	成 田 光 雄
//	松 尾 茂
//	尾 上 一 彦
//	橋 本 雅 雄
//	松 井 桂 将
//	横 野 昭
//	村 石 篤
//	佐 藤 則 寿
//	金 厚 有 豊
//	鋪 田 博 紀
//	高 田 重 信
//	赤 星 ゆかり
//	村 上 和 久
//	村 家 博
//	有 澤 守
//	五 本 幸 正

4 欠席委員 1人

委 員	高 見 隆 夫
-----	---------

5 地方自治法第105条の規定により出席した者

議 長	舎 川 智 也
-----	---------

## 6 職務のために出席した者

### 【議会事務局】

議事調査課長

野嶽 誠司

議事調査課長代理

中山 崇

議事調査課議事係長

酒井 優

議事調査課主査

中村 千里

議事調査課主任

熊谷 法子

## 7 会議の概要

委員長           ただいまから、予算決算委員会を開きます。  
高見委員から、都合により欠席するとの連絡  
がありましたので、御報告いたします。  
また、東委員から都合により遅れるとの連絡  
がありましたので、御報告いたします。  
本日の審査日程は、お手元に配付のとおりで  
あります。  
これより、各分科会長の報告を求めます。  
まず、成田総務文教分科会長。

総務文教分科会長   総務文教分科会での審査につきまして、御報  
告いたします。  
当分科会では、予算案件2件が送付されまし  
たが、全ての案件において、意見の表明はあ  
りませんでした。  
以上、総務文教分科会の分科会長報告といた  
します。

委員長           ただいまの分科会長報告に対する質疑に入り  
ます。  
質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、高田厚生分科会長。

厚生分科会長 厚生分科会での審査につきまして御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件5件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第157号中、こども家庭部所管分のひとり親家庭奨学資金貸付事業について申し上げます。  
委員から、卒業後5年間、市内企業で正社員として勤務した場合は、貸付金の返還を全額免除することのだが、例えば最初の会社に3年間勤務して退職し、次の会社で2年間勤務したという場合はどうなるのか。  
また、退職から再就職するまでの間に求職活動等の期間がある場合はどうなるのかとの質問がありました。  
これに対し、当局から、勤務先が両方とも富山市内の企業で、正社員として採用されていた場合は、貸付金の返還は全額免除の対象となります。  
また、求職活動等の期間については、90日以内であれば、5年間の勤務期間に通算する予定ですとの答弁がありました。

以上、厚生分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、江西経済環境分科会長。

経済環境分科会長 経済環境分科会での審査につきまして御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件4件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
初めに、議案第157号中、環境部所管分の富山市つばき園再整備事業について申し上げます。  
委員から、生活環境影響調査業務委託について、どのような調査を予定しているのか。また、現行の処理能力と再整備後の処理能力ではどのくらいの差を想定しているのかとの質問がありました。  
これに対し当局から、生活環境影響調査は、

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に規定されている、大気汚染や水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの各項目についての影響を調査する予定です。

また、富山市つばき園の現行の処理能力は、1日当たり90キロリットルですが、今後の下水道への接続などを勘案して計画を見直したことにより、再整備後は1日当たり40キロリットルに縮小する予定としておりますとの答弁がありました。

次に、同じく議案第157号中、農林水産部所管分の株式会社八尾サービスへの貸付金について申し上げます。

委員から、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、八尾ゆめの森交流施設等の売上げが大幅に減少していることから資金の貸付けを行うとのことだが、昨年度に比べてどのくらい減っているのかとの質問がありました。これに対し当局から、株式会社八尾サービスの主な収入源である八尾ゆめの森ゆうゆう館では、令和2年4月から6月までは、昨年同月比でゼロ%から約20%の売上高となり、大きく落ち込んでおりましたが、7月以降はG o T o キャンペーン等が実施されたことにより、昨年同月比で約50%から約70%までに回復しております。

なお、株式会社八尾サービス全体としては、令和2年4月から11月において、昨年同時期の約40%の売上高となっておりますとの答弁がありました。

以上、経済環境分科会の分科会長報告といたします。

委員長 ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。  
質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 質疑なしと認めます。  
次に、押田建設分科会長。

建設分科会長 建設分科会での審査につきまして御報告いたします。  
当分科会では、送付されました予算案件3件の審査を行いました。  
以下、審査の概要を申し上げます。  
議案第167号について申し上げます。  
委員から、債務負担行為を設定する目的の1つに、他事業者（日本海ガス株式会社）との共同施工による工事費の抑制が挙げられているが、共同施工する工事の内容はどのような

もので、また、どの程度の工事費が抑制されるのかとの質問がありました。

これに対し、当局から、この工事は、令和3年度に老朽化した水道管の更新工事を予定している箇所のうち、同時期に施工されたガスパイプについて、同じく令和3年度に日本海ガス株式会社が更新工事を実施することにより、原形復旧のための舗装復旧工事を本市と日本海ガス株式会社で共同施工するものであります。

また、舗装復旧費用として予定している約7,900万円の半額に当たる3,900万円の抑制を図る予定としておりますとの答弁がありました。

以上、建設分科会の分科会長報告といたします。

委員長

ただいまの分科会長報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

質疑なしと認めます。

以上で、質疑は終結いたしました。

これより、議案第157号から議案第167

号まで、以上 11 件を一括して、採決いたします。

各案件は、原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

御異議なしと認めます。よって、各案件は原案可決されました。

これで、12月定例会の当委員会に付託されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。委員長報告については、正・副委員長に御一任願いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和2年12月定例会の予算決算委員会を閉会いたします。

令和2年12月定例会  
予算決算委員会（全体会）記録署名

委員長 柞山数男

署名委員 高見隆夫

署名委員 五本幸正

署名委員 小西直樹  
(年長委員)